

ぬまっこ 号外

～ 笑顔 ～

令和6年5月10日

発行者

校長 三浦 了二

「チャレンジ day」どのように過ごしましたか

大崎市では、今年度より「子どもたちが主体的に生きていく力」を育むことをねらいとして、年間5日の「チャレンジ day」を設定しました。「チャレンジ day」の日の午後の時間を、どのように自分のために活用するのか、「自分の好きなこと」、「やってみたいこと」に取り組む時間です。ここで大切なことは、自分で考え、自分で選択（決定）することです。1回目の「チャレンジ day」の取組の様子を振り返り、2回目、6月12日の取組の参考にしてほしいと思います。なお、「チャレンジ day」にあわせて、沼部公民館や田尻総合体育館でもイベントを計画していますので、子どもたちに興味があれば積極的に参加してほしいと思います。



「なかよしになろう」(縦割り活動)を実施

今年も、全校を10班にわけ、縦割り活動を実施していきます。異学年で交流することで、子どもたちの人との関わりの幅が広がり社会性が育つとともに、他学年と交流することで「相手意識」をもち思いやりの気持ちも育まれます。本校では、定期の縦割り活動のほか秋に実施される「加護坊山遠足」も縦割り班で活動します。楽しいグループ活動になるよう、高学年の子どもたちに頑張ってほしいと思います。



「なかよく 笑顔のぬまっこ」

今年度の児童会のスローガンが「なかよく笑顔のぬまっこ」に決まりました。全校が仲良くなって笑顔がいっぱいの学校になれるよう、教職員も精一杯支援していきます。

